

明日の県立図書館フォーラム 2013

聖地・伊勢の不思議を語る

鼎談

植島啓司

宗教人類学者



櫻井治男

皇學館大学教授



中村安希

ノンフィクション作家

2013 **1.12** (土) 14:00-16:00

三重県総合文化センター 多目的ホール

主催 三重県立図書館
共催 三重県教育委員会
三重県生涯学習センター
三重県男女共同参画センター

入場無料
申込先着
400名様



「聖地・伊勢の不思議を語る」

三重県立図書館は、平成23年4月に改革実行計画「明日の県立図書館」を策定しました。その2年目の取り組みを県民の皆さんに報告する機会として、県立図書館フォーラムを開催します。

三重県には、「伊勢」と「熊野」というわが国を代表する信仰の地域があります。それぞれの地域には、古来より神聖視され、祈りの場となっている聖地が多く存在しています。先に出版された植島啓司氏の近著『日本の聖地ベスト100』には、三重県内から16の聖地が紹介されており、本県は全国的に見ても聖地と関わりの深い地域だということが分かります。

今回のフォーラムでは、植島氏とともに櫻井氏、中村氏をお迎えして、聖地・伊勢をテーマに鼎談を行っていただきます。第62回神宮式年遷宮を迎えるこの時期に、伊勢の魅力や不思議について考える機会にしていただければと思います。

プログラム

- 14:00 開会 主催者挨拶
鈴木英敬（三重県知事）
- 14:05 三重県立図書館改革実行計画 平成24年度報告
- 14:30 鼎談「聖地・伊勢の不思議を語る」
植島啓司氏（宗教人類学者）
櫻井治男氏（皇學館大学教授）
中村安希氏（ノンフィクション作家）
- 16:00 閉会



植島啓司

うえしま けいじ

1947年東京都生まれ。東京大学卒業。東京大学大学院人文科学研究科（宗教学専攻）博士課程修了。シカゴ大学大学院に留学。関西大学教授、人間総合科学大学教授などを歴任。著書に『日本の聖地ベスト100』、『聖地の想像力』、『世界遺産 神々の眠る熊野を歩く』、『偶然のチカラ』、『生きるチカラ』、『熊野神と仏』、『心コレクション』など。



櫻井治男

さくらい はるお

1949年京都府生まれ。皇學館大学大学院文学研究科修了。同大学助手、助教授を経て現在にいたる。社会福祉学部長、博士（宗教学）。日本宗教学会・神道宗教学会理事、三重県文化財保護審議会委員。専門は、宗教社会学、神社祭祀研究、神道と福祉研究。著書に『蘇るムラの神々』、『地域神社の宗教学』、編著に『知識ゼロからの神社入門』など。



中村安希

なかむら あき

1979年京都府生まれ。三重県育ち。三重県立津高等学校を卒業後、渡米。カリフォルニア大学アーバイン校舞台芸術学部を卒業。3年間の社会人生活の後、世界各地を旅行。これまでに訪れた国は70カ国を超える。『インパラの朝』で2009年、第7回開高健ノンフィクション賞を受賞。他に『Beフラット』、『食べる。』がある。1月下旬に新刊を上梓予定。

申込制（先着 400 名様）

フォーラムに入場をご希望の方は、下記の方法でお申し込みください。先着400名様をご招待します。

お申し込みの際には、入場を希望される方のお名前、電話番号をお知らせください。

なお、お申し込みが定員になり次第、締め切らせていただきます。

お申込先(件名)：三重県立図書館「フォーラム」係

電話 059-233-1181

FAX 059-233-1191

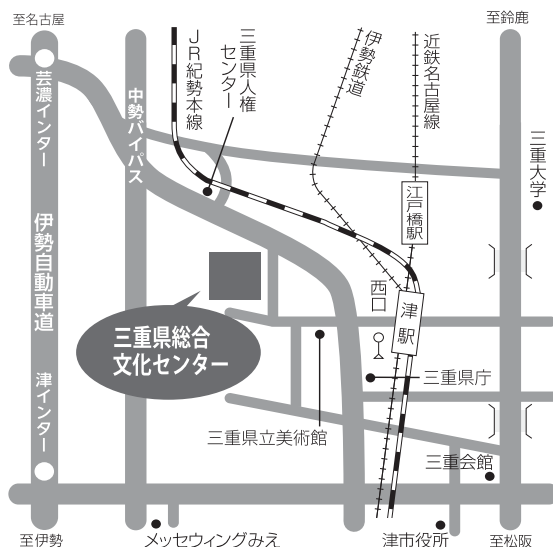
Eメール mie-lib@library.pref.mie.jp

窓口 三重県立図書館カウンター

*ご記入いただいた個人情報は、今回の目的以外には使用いたしません。



☞ 携帯電話からもお申し込みいただけます



交通のご案内

三重県総合文化センター 〒514-0061 津市一身田上津部田 1234

- 鉄道／近鉄・JR 津駅下車
 - バス／津駅西口から約5分
 - 徒歩／津駅西口から約20分
 - タクシー／津駅西口から約5分
 - 自家用車／伊勢自動車道津インターから約15分、芸濃インターから約15分
- *工事のため、駐車場の一部が使用できません。公共交通機関のご利用をお願いします。